

## 平成16年度当初予算編成について

市税の低迷、国の三位一体の改革に伴う地方交付税及び臨時財政対策債の大幅な落ち込み(6億1千6百万円)、公債費の増(2億5千8百万円)など厳しい財政状況を勘案して、かってない厳しい方針で予算編成に臨み最小の経費で最大の効果をあげるように配慮しました。

その中でも、情報の共有化を図り市民との協働によるまちづくりを目指し、市民生活の安全・安心に係る施策に配慮しました。

具体的な事業として、

新世代地域ケーブルテレビ施設整備(2億8千2百万円)

議会会議録検索システムの導入(89万円)

市民団体活動拠点施設整備(3千9百万円)

小学校1、2年生及び中学校1年生の30人学級の実施(1千6百万円)

小学校2、3年生の複式学級の解消(4百70万円)

有償ボランティア輸送設立補助(25万円)

5歳児発達相談(9万3千円)

飲料水供給施設整備費補助金の補助率アップ(1/4 → 1/3)

大型スーパー経営不振に伴う特別対策資金保証料の補助(3百万円)

をもちこみ、予算を編成いたしました。

## 記

一般会計総額 22,392,106千円(対前年度当初比1.4%増)

平成7、8年度減税補てん債(借換債)を除いた場合

21,681,206千円(対前年度当初比1.8%減)

水道事業を含む予算総額 41,459,960千円(対前年度当初比0.8%減)

経費削減策

職員給平均3.5パーセント削減

9,900万円

管理職手当5%削減

300万円

委員報酬削減(日額6,300円 3,000円)

500万円

旅費日当(1,100円)の廃止

300万円

市税・国保料前納報償金の率の削減(0.3% 0.1%)

(税) 1,300万円 (国保料) 300万円

単市補助金の削減

3,600万円

協議会・協会等負担金の削減

100万円

### 主な事業

#### (1) ハード事業

事業名	金額(千円)	事業概要
高度情報化	282,433	新世代地域ケーブルテレビ施設整備補助金 古川沢、清谷、栗尾、三明寺、田内、灘手地区、社地区、小鴨地区、上小鴨地区29自治公・1,290世帯
シルバー倉吉管理運営	81,857	給湯及び空調改修工事 給湯ボイラー3台、空調熱源装置(クーリングタワー)、ヒートポンプエアコン28台
団体営基盤整備促進(北面地区)	15,150	用排水路L=500m、暗渠排水A=0.5ha
打吹公園100周年記念事業	33,600	ベンチ・野外卓、照明灯、植栽、階段、体験学習施設(ふれあい動物舎)
まちづくり総合支援	71,100	道路改良カラー舗装L=850m(市道鍛冶町1丁目八幡町線・市道越中町余戸谷町線)、情報案内板、自転車駐輪場、広場
地方改善施設等整備	104,200	和田東町中央線道路改良L=200m W=6m、三明寺西田内線待避所1箇所
協働のまちづくり	39,000	市民団体活動拠点施設整備(旧たからや)トイレ、照明等
上井児童センター移転建築	4,256	上井羽合線沿道土地区画整理事業に伴う移転建築実施設計
緊急地方道路整備	100,000	上井海田東町線道路改良工事 平成16~18年度 L=80m、W=16~20m 左折専用レーン設置 平成16年度は主に建物移転、用地取得費
上井公民館改築	27,678	上井羽合線沿道土地区画整理事業に伴う移転建築実施設計等
伝統的建造物群保存	10,080	伝建火災跡地公有化に伴う土地購入524m <sup>2</sup>

(2) ソフト事業

事業名	金額 (千円)	事業概要
議会会議録検索システム	893	議会の公開性をさらに高めるため、検索システムを導入する。
地域計画等推進	18,000	元気の出る地域づくり支援事業費補助 地域コミュニティの再生・活性化推進事業を実施する地区振興協議会に助成 補助率3/4、限度額150万円
非営利活動団体支援	1,250	有償ボランティア輸送設立補助(高城地区) 未来ウォーク補助(市民・企業・NPOによる実行委員会)ウォーク部門、「地産地消部門」による地域自立啓発活動補助
少子化対策	478	次世代育成支援対策推進法に基づく計画を策定する。(委員15人、4回開催)
5歳児発達相談	93	脳神経小児科医の個別相談による軽度の発達障害児の早期発見、就学後の不適應の防止と健全発達支援
商工振興貸付・補助	2,979	大型スーパー経営不振に伴う特別対策資金保証料補助 経営安定に必要な運転資金及び倒産企業に対して有する債権の補填に必要な資金に相当する保証料の100%
打吹地区街なみ環境整備	800	街なみ整備を推進する協議会活動に対する補助
小鴨小学校改築	4,550	管理特別教室棟耐力度・耐震調査、屋内運動場耐震調査